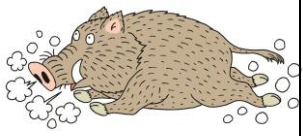


くずは

2019. 1. 10
発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

これからのくずはの家の行事

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴 夜の行事：小学生保護者同伴 住所：阿木二郎氏



今月の話題 身近なイノシシたち

近年、秦野市内では盆地を取り巻くようにイノシシ(ニホンイノシシ)が、出没しています。以前は見られなかった弘法山や震生湖周辺でも目撃情報が寄せられるなど、増加しているようです。秦野市内ではありませんが、大磯丘陵東側の湘南平に行った際には、土耕跡(イノシシが餌を探すために掘り返した跡)がハイキングコースの至る所に見られ、大磯丘陵全体に多くのイノシシが生息している様子でした。多くの木々が生い茂る葛葉緑地ですが、周囲が道路や住宅地に囲まれているため近づきにくいのか、くずはの広場開所以来20年間にたった一度、土耕跡が見られただけで、それ以来、広場内にはイノシシは入り込んでいません。

イノシシは古代の大和言葉では、「辛(イ)」と一文字で呼ばれていたそうです。また、シシは同じ大和言葉で「肉」を意味し、イノシシとは「辛の肉」と言う意味だったようで、食肉として、古くから猟の対象になっていました。

このように、身近な生き物であったイノシシは、別の生き物にもその名前が付いています。

【猪子槌(イノコヅチ)】：実が「ひつつき虫」で有名なこの植物は、茎の節が膨らんでいるので、これを猪子(いのこ)の膝と見て、さらに槌に見立ててこの名がつけられたと言われています。葛葉緑地にはヒナタイノコヅチとイノコヅチ(ヒカゲイノコヅチ)というよく似た2種類のイノコヅチが見られます。

行事報告



【猪手(イノデ)類】：オシダ科の常緑のシダで、林床に漏斗状に葉を広げ、大きいものでは差し渡し1m近くにもなります。葉柄から中軸に褐色の鱗片が密生することから、これをイノシシの手に見立ててイノデと名付けられました。株の中心部分の拳状に巻いた幼葉は、褐色の毛に覆われ本当にイノシシの足のようです。近縁種が多く識別が非常に難しいシダです。葛葉緑地ではヒノキ林の中に多数見られます。



猪の手 (標本：渡邊まゆみ)

【猪子槌亀子葉虫(イノコヅチカメノコハムシ)】：体長6mmほどのジंगाサハムシなどによく似たハムシです。普通種ですが、葛葉緑地ではまだ確認されていません。

【小樽猪首短截虫(コナライクビチョッキリ)】：体長3mmほどの小さなオトシブミの仲間、ありふれた普通種ですが、葛葉緑地ではまだ見つけたことがありません。コナラやミズナラ、クリ、シデなどの葉に揺籃(ようらん)を作ります。

こうしてみると、葛葉緑地には、普通種なのにまだ見つけられていない生き物がたくさんいるようです。今年は頑張って新しい「イノシシ」を見つけることにしましょう。

文・写真：くずはの広場所長 高橋孝洋

12月8日(土)凧をつかってあげみよう 参加者19人

準備する物は、A4の紙とストロー、たこ糸などがあればよく、本当に簡単に作れて、よく揚がる凧が出来ました。凧の絵はムササビやアゲハを用意しましたが、自分でペンギンや鳥の絵を描く人もいて、バラエティに富んだ凧ができました。皆さん楽しそうに凧揚げをしました。

参加者の声

- ・電線や木を気にせずに揚げられるので、近所でも遊ぶことができそうです。たこのつくりかたがおもしろかった。
- ・今日は40年ぶりにたこあげをして、子供のように遊んでしまいました。とても楽しかったです。
- ・竹とか自然の物をつかったから、しんせんだった。

日時	テーマ	講師・指導	定員・費用	受付開始
1月26日(土) 9:30~11:30	冬の野鳥を探そう	えのきの会野鳥分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	12月27日
2月23日(土) 9:30~11:30	見つけて調べる火山灰 ~火山灰から知る秦野盆地~	えのきの会岩石分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	1月23日
2月24日(日) 10:00~11:30	ちびっこあつまれ 冬のしぜん	くずはの広場指導員	3~6歳の 幼児と保護 者20人	1月24日
3月23日(土) 9:30~11:30	春の野鳥観察(仮)	えのきの会野鳥分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	2月23日
3月28日~31日 春休みミニ企画「小さな生きもの標本展」				
3月30日(土) 9:30~11:30	講演会 楽しいコウモリのお話	講師：大沢夕志・啓子氏 (コウモリインタープリター)	小学生以上 40人	2月28日

くずはの家のボランティア活動

★12月の活動

定例 12/2(日) 落ち葉掃き、古くなったシイタケのほだ木をクワガタ幼虫のベッド用に片付け、野生のシイタケと入れ替えました。たくさん落ちたエノキの実と葉の選別を行いました。冬場の野鳥の餌として、たくさんの実が確保できました。12/20(木) ほたるの里のセリ、クレソンの除草を行いました。その他、今後の活動で使うための竹取り、進入路、くすのき広場の落ち葉掃きは充電式ブロワーを女性スタッフも使って行いました。

花壇の会 12/6(木) 雨のため花壇に設置する解説板づくりを行いました。

とんぼのせせらぎ 12月は活動無しでした。

★これからの活動

定例：1/17(木)、2/3(日)、2/21(木)

花壇の会：2/7(木)

とんぼのせせらぎ：1/24(木)、2/28(木)

★えのきの会の皆さんも、分科会毎に落ち葉掃きを行う予定です。

*2018年12月号は山口喜盛さんの誤りでした。お詫びして訂正致します。

ヒナコウモリ 市内初確認

再びコウモリ情報です。2018年12月18日 くずはの家に1匹の冷凍されたヒナコウモリがやって来ました。市街地に見られるアブラコウモリ同様、蚊や蠅・蛾などを食べてくれるコウモリですが、神奈川県レッドデータブック絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

昨年夏から野生動物調査のプロ山口喜盛さんのアドバイスを受けながら、鳴き声を聞いて・姿を見て・数を数え、コウモリが出す超音波の周波数も25kHz前後と確認して…それでもとてもよく似たヒメヒナコウモリとの区別が出来ず、決定的な判断が出来ずにいました。しかしこの1匹の小さな死体が、秦野でのヒナコウモリの存在を確認させてくれました。詳しい報告はこれからの楽しみです！

行事へのお申し込み・お問い合わせは
電話・FAX・メールで

TEL & FAX 0463(84)7874

E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

平成31年2月の休館日

2月4日、12日、13日、18日、25日

http://www.city.hadano.kanagawa.jp/

秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります！

くずはの広場観察路マップ

2019年1月4日調べ

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



12月の野鳥

- (12月4日～1月4日調べ)
- 1、マガモ
 - 2、カルガモ
 - 3、キジバト
 - 4、カワウ
 - 5、トビ
 - 6、ハイタカ
 - 7、オオタカ
 - 8、カワセミ
 - 9、コゲラ
 - 10、アオゲラ
 - 11、モズ
 - 12、ハシボソガラス
 - 13、ハシブトガラス
 - 14、ヤマガラ
 - 15、シジュウカラ
 - 16、ヒヨドリ
 - 17、ウグイス
 - 18、エナガ
 - 19、メジロ
 - 20、カワガラス
 - 21、シロハラ
 - 22、ツグミ
 - 23、ルリビタキ
 - 24、ジョウビタキ
 - 25、キセキレイ
 - 26、セグロセキレイ
 - 27、カラワヒワ
 - 28、オオカラヒワ
 - 29、アトリ
 - 30、シメ
 - 31、イカル
 - 32、ホオジロ
 - 33、カシラダカ
 - 34、アオジ
 - 35、クロジ
 - 36、コジュケイ
 - 37、ガビチョウ
 - 38、ドバト



トシカメムシ

ピックアップ

12月の昆虫

- チョウ・ガの仲間**
 ツマグロヒョウモン
 クロノマチョウ
 キタキチョウ
- カメムシの仲間**
 エサキモンキツノカメムシ
 クヌギカメムシの仲間
 チャバネアオカメムシ

- セアカツノカメムシ**
 モンキツノカメムシ
 オオクモヘリカメムシ
 トシカメムシ
 ヒゲナガサシガメ
 シマアメンボ
 ツマグロオオヨコバイ

- バッタ・コオロギの仲間**
 ツチイナゴ
 コバネイナゴ
 ショウリョウバッタモドキ
 ヒメクダマキモドキ
 アオマツムシ
 カネタタキ

- ハチ・アブの仲間**
 イヌビワコバチ
 オオハナアブ
 ホソヒラタアブ
 ミスジミバエ
 キンバエの仲間

- カブトムシの仲間**
 ナミテントウ
 ムーアシロホシテントウ
 オジョアシナガゾウムシ
- その他の仲間**
 ヒゲナガカワトビケラ
 トゲナナフシ
 チャタテムシの仲間
 カゲロウの仲間



カヤネズミの巣



“本物の”イノデの仲間

くずはの広場トピックス

イヌビワの実…12月4日
 広場で初めてイヌビワの熟した実が見つかりました。中には切っても切れない複雑なご縁で繋がっている、イヌビワコバチの雄と雌も確認出来ました。

シモバシラに初霜柱…12月26日
 昨年は12/13にできたシモバシラの氷の華が、今年は冷え込みが弱く中々できませんでした。本格的な凍結は年末年始の休み中で、人はいなくても美しく凍りました。

カヤネズミ巣…12月21日～
 12/21 くすのき広場で越冬用の巣が見つかりました。体長5～8cmの小さなネズミです。その後もススキで2個見つかり、2001年以来久しぶりにカヤネズミの確認ができました。川原でも探してみなくちゃ♪